

応援について

波田白樺ジュニアクラブ

日頃から大会において多くの応援・声援をチームに頂きありがとうございます。
連盟主催の指導研修会で行われた指導事項と白樺クラブ内で指導している内容を合わせて以下まとめましたのでご協力をお願い致します。

《指導者に対する注意事項》

- ・抗議は監督のみでコーチは抗議できない。
- ・コーチがグラウンドに出て選手に声をかけたり指示することはできない。
- ・コーチは背番号 29 番、28 番以外ベンチには入れない。

《連盟からの応援に対するお願い》

- ・応援は自チームのダッグアウトの外野寄りとする。
- ・カメラマンはバックネットより自分のチーム側で撮影する。
- ・試合中も前後も、審判に声をかけないこと。
- ・試合中对戦相手チームの選手に声をかけないこと。
- ・応援用具として選手中心に考え、笛、太鼓、拡声器等あまり鳴り物を使用しない。

《白樺として決めているルール》

- ・相手を責める応援はしない。自分のチームを励ます応援に徹する。
- ・判定に文句をいう言動はやめる。判定には従う。
- ・相手のミスを誘うような応援はしない。
 - * スリーボールとピッチャーへプレッシャーをかけない。
 - * ボーク、ボークと騒がない。
 - * 落とせとかエラーを誘うことは言わない。
- ・相手チームでも良いプレーには拍手する。
- ・試合に出た選手は応援してくれたチームに感謝する。

指導方針は、「子供たちの野球ができる“場”」のことを常に目線(原点)において運営していきます。
大会は子供達の様々な経験をする「場」の提供でもあります。学年を超えた付き合い、集団の中のチームとしての行動、人と比べるのではなく、自分にできることを一生懸命やる。最善を尽くすこと。をいい続けています。そうした各個人のがんばりにこれからも後押しする応援が指導者としてできればと思います。